

和束町 石寺の茶畑景観

- ・京都府景観資産第1号
- ・日本遺産「日本茶800年 の歴史散歩」の構成文化財



お茶の京都

Discover
Premium
Green

天ヶ瀬ダムを活用した誘客について

ミズベスクール2

平成31年2月18日

お茶の京都DMO



JAPAN HERITAGE

日本遺産



SAVOR JAPAN®
Explore Regional Flavors



宇治茶の文化的景観を
世界文化遺産に。

UJI-CHA TEA CULTURAL LANDSCAPE;
AIMING FOR WORLD CULTURAL HERITAGE STATUS

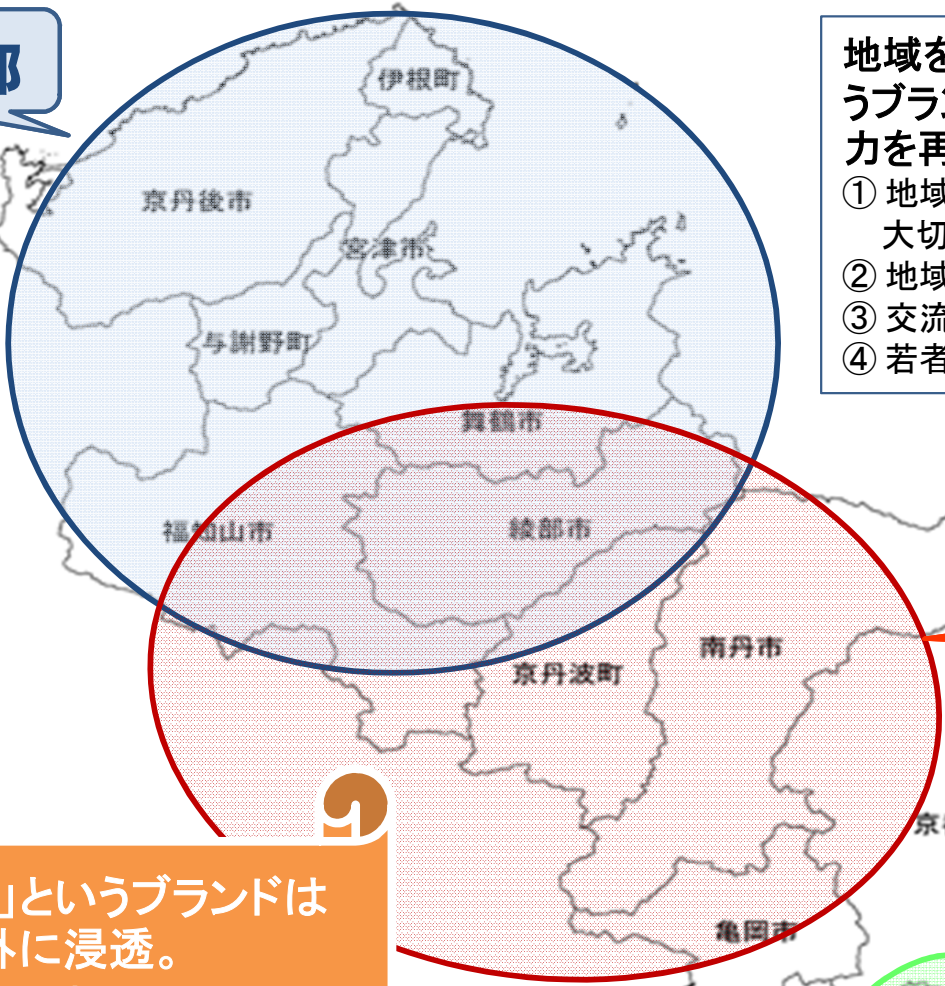
「もうひとつの京都」について

海の京都

北部

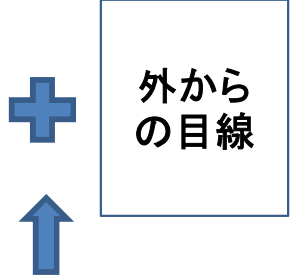


海の京都



地域を代表する統一テーマのもと、「京都」というブランド力を活かして、**地域自らが**地域の魅力を再発見し、**自らの手で**磨きをかける。

- ① 地域の方々自身が、その地域を誇りに思い、大切にしたいとなる地域づくり
- ② 地域主導の持続可能な地域づくり
- ③ 交流人口拡大による雇用創出
- ④ 若者をはじめとする人口定着



行政の支援

中部

森の京都



森の京都

南部



お茶の京都

お茶の京都

乙訓



竹の里・乙訓

「京都」というブランドは国内外に浸透。それは京都市中心のイメージ。これを最大限利用 (京都市の観光入込客:年間5,362万人)

お茶の京都 構成12市町村

市区町村別調査推計人口



市区町村別推計人口		H28.10.1	男	女
		人	人	人
宇治市		183,711	88,410	95,301
城陽市		76,263	36,604	39,659
八幡市		72,265	34,966	37,299
京田辺市		71,550	35,066	36,484
木津川市		73,861	35,291	38,570
久世郡	久御山町	15,686	7,629	8,057
綴喜郡	井手町	7,736	3,737	3,999
	宇治田原町	9,217	4,620	4,597
相楽郡	笠置町	1,319	620	699
	和束町	3,879	1,819	2,060
	精華町	36,377	17,355	19,022
	南山城村	2,607	1,242	1,365

人口合計 **54万2千人**

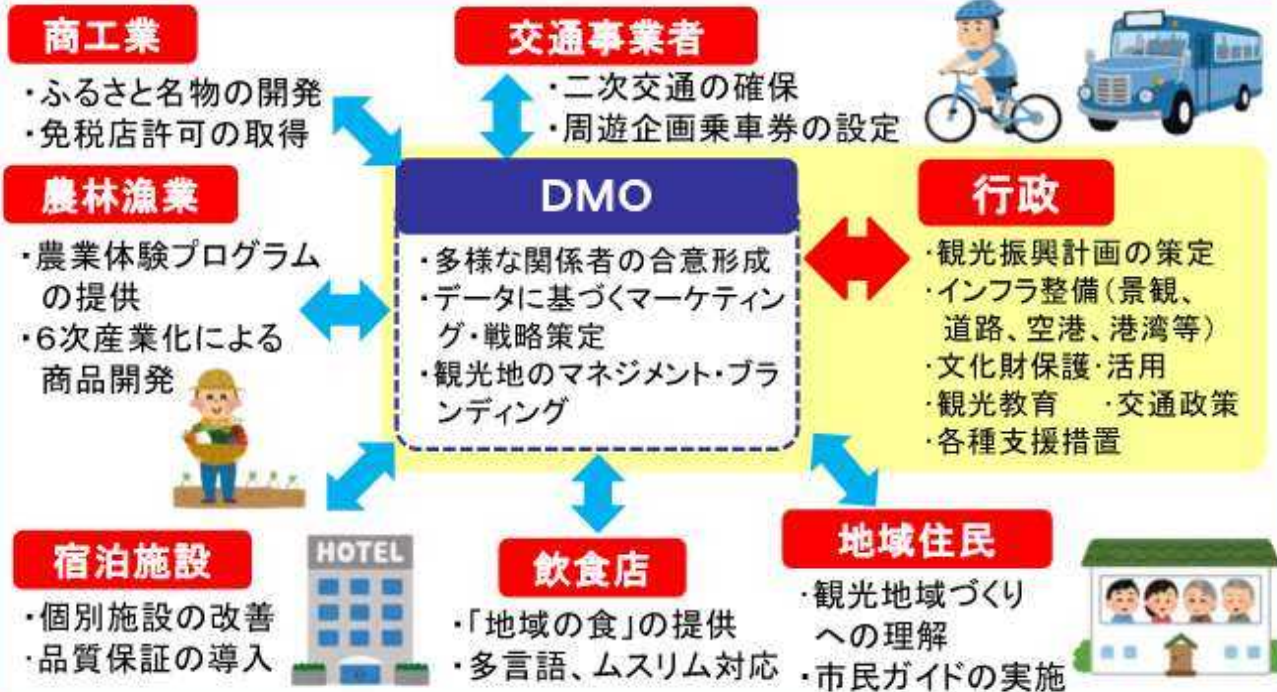
DMO : **D**estination **M**anagement/**M**arketing **O**rganization

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた
観光地域づくりを行う舵取り役となる法人 = 「DMO」を各地域で形成・確立

地域資源を最大限に活用し、効果的・効率的な集客を図る「稼げる」観光地域づくりを推進

多様な関係者との連携

内外の人材やノウハウを取り込みつつ、多様な関係者と連携



戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

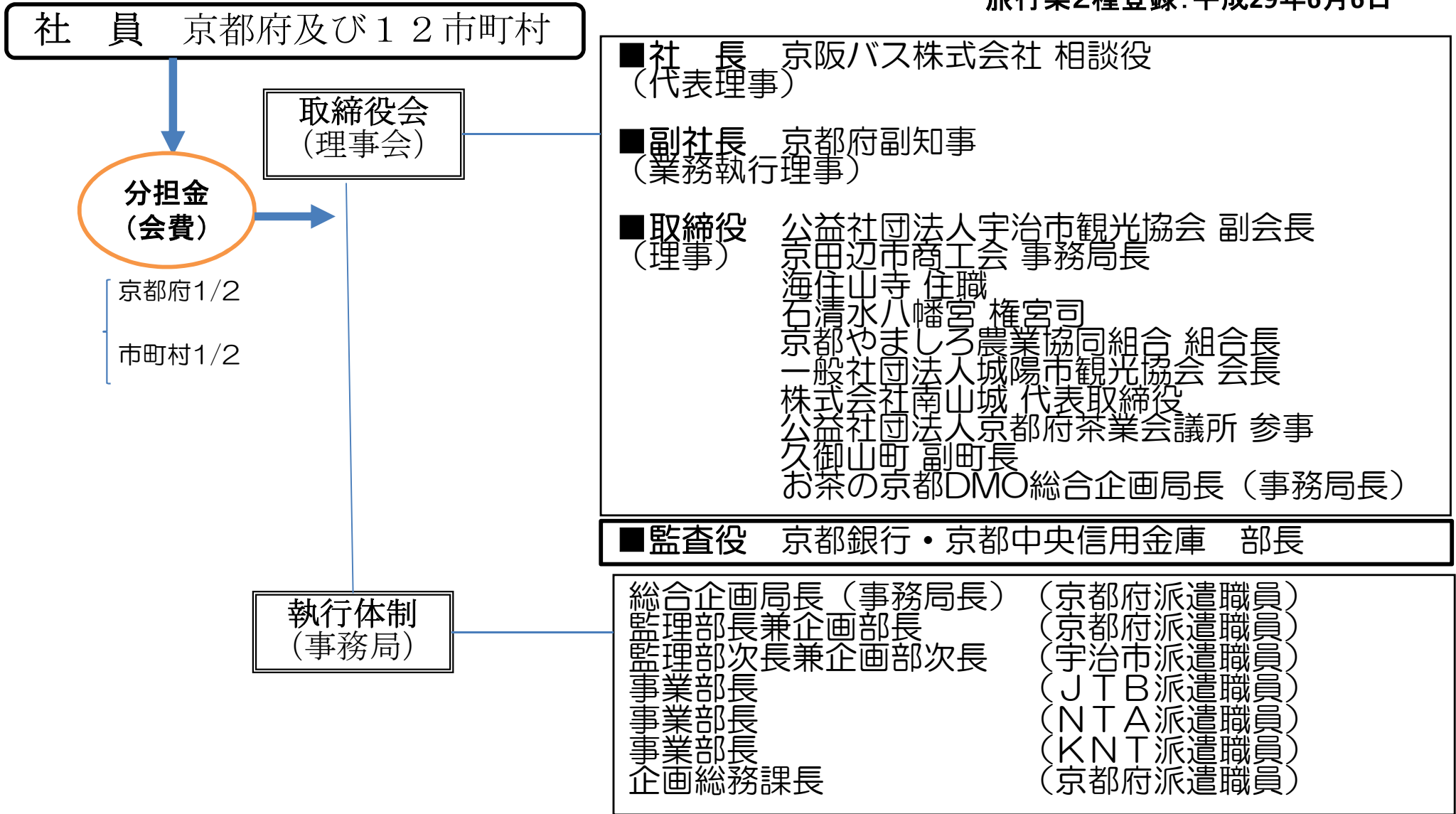
観光客の呼び込み

観光による地方創生

お茶の京都DMOの設立と組織について

(正式名称：一般社団法人 京都山城地域振興社)

設立：平成29年3月28日
 旅行業2種登録：平成29年6月6日



● H29年度より事業開始 H30.7.31DMO登録
 (H30.12.21現在 登録法人102 候補法人121)

天ヶ瀬ダム の概要（昭和39年度完成（53年経過））



《諸元》

- ・ダム形式：ドーム型アーチ式
- ・ダム高：73.0m
- ・ダム堤頂長：254m

《目的》

●洪水調節

- ・ダム地点計画高水流量：1,360m³/s
- ・ダム最大放流量：840m³/s
- ・淀川ピーク時放流量：160m³/s

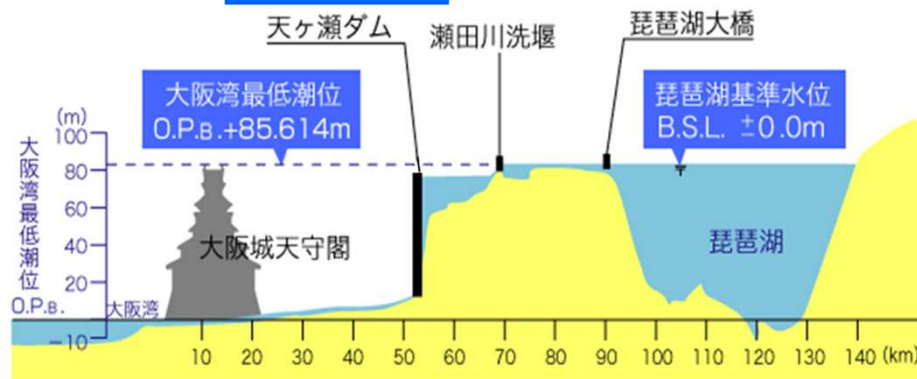
●水道用水(京都府営水道)

- ・最大取水量：0.3m³/s(暫定豊水利水：最大0.9m³/s)

●水力発電(関西電力)

- ・天ヶ瀬発電所 最大使用水量：186.14m³/s
最大出力：92,000kW

天ヶ瀬ダム天端
O.P.+82.0m



《見学》

- ・ダム堤頂道路からの見学は常時可能
- ・見学日：毎日(12/28~1/3を除く)
- ・見学時間：午前8時から午後4時45分
- ・年間見学者：25,357人(2017年度)

天ヶ瀬ダム の立地



- A...天ヶ瀬ダム
- B...京阪宇治駅
- 赤丸...平等院
- 緑丸...JR宇治駅

天ヶ瀬ダム⇔京阪宇治駅 (3.0km 徒歩約45分)
天ヶ瀬ダム⇔平等院南門 (2.6km 徒歩約36分)

市街地より徒歩圏内にある国内希少のダム

天ヶ瀬ダムの特特別見学

①ダムの機能・役割についての説明

場所：天ヶ瀬ダム

事務所内の会議室

時間：30分

説明：淀川ダム統合管理

事務所 職員



内容：ダム建設の経緯(S28大洪水)、洪水調整の方法、洪水予報、レーダー雨量計の管理、ダムの日常業務、利水や発電

天ヶ瀬ダムの特見学

②堤頂道路からの見学・ガイド案内

場所:天ヶ瀬ダム

堤頂道路

時間:30分

説明:宇治観光ボランティア
ガイドクラブ



内容:ダム建設前の状況(おとぎ電車)、琵琶湖
3cm=天ヶ瀬ダム貯水量、映画「黒部の太陽」
のロケ地、ダム湖の名称の由来 等々

天ヶ瀬ダムの特特別見学

③管理用通路(キヤットウォーク)からの見学 見学ルート

右岸より
降りる

減勢工で集合し
説明

10人毎に班分け各班前
後に誘導スタッフ配置



天ヶ瀬ダムの特特別見学

③管理用通路(キヤットウォーク)からの見学 見学ルート

左岸より
出る

10人毎に班分け各班前
後に誘導スタッフ配置



天ヶ瀬ダムの特特別見学

③管理用通路(キヤットウォーク)からの見学



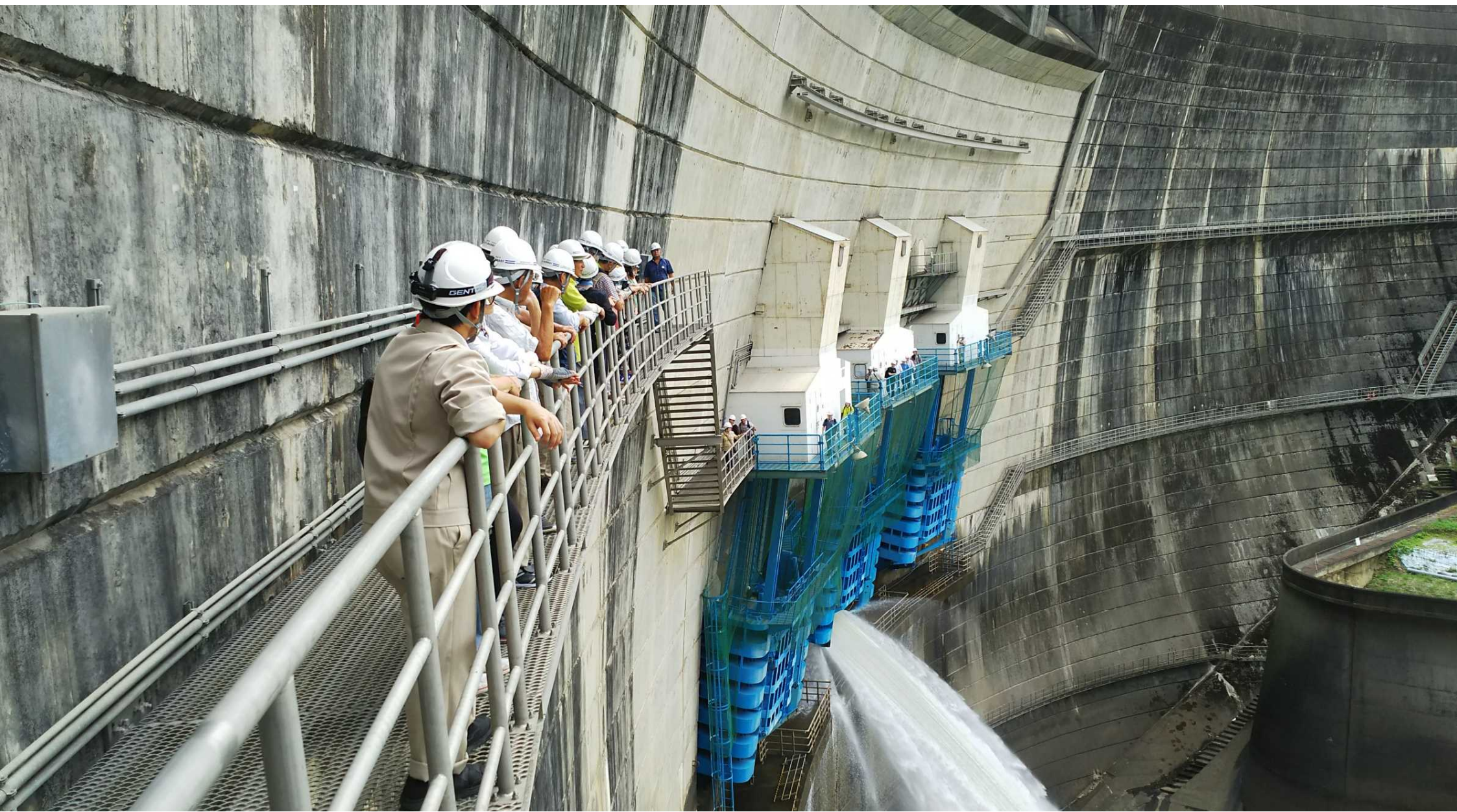
天ヶ瀬ダムの特特別見学

③管理用通路からの見学(キャットウォーク)



天ヶ瀬ダムの特設見学

③管理用通路からの見学(キャットウォーク)



●天ヶ瀬ダム観光資源化の動き

①ダム堤体へのプロジェクションマッピングの投影

平成28年8月6日、7日 19:00～22:00 2日間で1,200人観覧



- ・PR連携(共同記者発表)
- ・連携催事
 - ・プレイベント「宇治茶で乾杯」
 - ・宇治歴史夜噺
- ・会場の準備・調整
- ・関係機関協議(警察・消防・道路管理者等)
- ・当日運営実施

宇治市・
観光協会

国土
交通省

連携・調整

京都精華
大学

- ・ソフト部分の企画・映像制作(プロジェクションマッピング企画)
- ・当日のお出迎えの演出

●天ヶ瀬ダム観光資源化の動き

②点検放流の見学

- ・平成26年頃より実施 下流より護岸を歩いて減勢工へ
- ・平成29年6月より キャットウォークを開始(年1・2回のペース)



●天ヶ瀬ダム観光資源化の動き

③天ヶ瀬ダムを観光資源に含めた宇治市域の観光発展検討会の発足(H29.8.2)

- ・事務局は淀川ダム統合管理事務所
 - ・参加者:琵琶湖河川事務所、京都府、宇治市、宇治商工会議所、宇治市観光協会、京阪HD(株)、お茶の京都DMO
 - ・できる・できないの法的規制や費用負担等は抜きにして自由な意見を出し合う。
 - ・その中でソフト・ハードの両面での対応や整備につなげる。
- ⇒「かわまちづくり支援制度」の申請の動きへ

④宇治市観光振興計画 後期アクションプランの策定(H30.4)

- ・5年以内に検討・実施できる具体事業を挙げ実施主体を明記。
- ・天ヶ瀬ダムへの周遊観光の仕掛けづくりを検討

●平成30年5月の実証実験

目的:ニーズ確認、見学内容の評価・意見収集(アンケートの実施)

⇒モニターツアーと整理

<内容>

平等院南門前の民間駐車場へ集合

⇒(バス移動:5分)⇒

天ヶ瀬ダム特別見学(①から③)

⇒(バス移動:5分)⇒

集合場所で解散(約2時間)

実施日:5月12日(土)、13日(日)荒天、
26日(土)、27日(日)の4日間

時間:13時から15時

参加費:500円(ガイド代、保険代の実費)を
当日徴収

●平成30年5月の実証実験

<実施にあたっての工夫>

○関係者調整(国交省・ボランティアガイド)

⇒点検放流の見学実績があり、調整は順調。各パートでの役割の確認が中心。

国交省とは事故等のリスク回避について重点的に調整。

⇒募集チラシに留意点(服装や高所移動)を明記。

事務所での説明時、禁止事項順守や保険の補償範囲についての同意書を徴取。

ポイント！既存のイベント等を活用することでイメージの共有や調整の省力化を図る

○バス借上げ費(ダム見学前後5分の乗車であっても3時間使用=ほぼ1日の借上げ費)

⇒借上げバスを利用し宇治市内3寺巡回のシャトルバスを運行。協賛金を募集。

ポイント！実験段階では同時開催などにより重複する費用を圧縮

○実施時期

⇒GWの反動で観光客が敬遠しがちな時期に設定することにより、ダム観光のニーズを確認。

誘客の創出。

ポイント！実験は効果測定が重要

○バスの発着点

⇒駅から平等院間は観光客向けの飲食店や土産物屋が多数あり、その間を歩いてもらうため

バスの発着点を駅以外に設定。(シャトルバスも同様)

ポイント！なるべく多くの方に賛同いただける方法を常に検討

●平成30年5月の実証実験

<実施結果>

○参加者:12日(土)36人、13日(日)26人、26日(土)33人、27日(日)38人 合計133人

※各日40人定員。参加人数との差はキャンセル。13日は警報発表につきキャットウォーク中止。

※シャトルバスは4日間で347人が利用。内106人が天ヶ瀬吊橋で降車しダム的一般見学。

○申込者:定員の2.4倍の申込。募集開始後2日間で定員に達した。

12日(土)91人、13日(日)94人、26日(土)92人、27日(日)112人 合計389人

○見学ツアーを何で知ったか(アンケート結果122/133)

インターネット42.6%(京都新聞WEB・LINE10.7%、ツイッター6.6%、ヤフーニュース5.8%、お茶の京都0.8%)

新聞30.3%(京都新聞23.8%、洛南タイムス3.3%) チラシ6.6%

<検証>

○ダム観光のニーズは大

○募集にはマスコミの力が大

(募集開始日に山城広域振興局の記者懇談会で発表)

(告知:京都新聞、地方紙2社、産経新聞、毎日新聞

実施後:京都新聞③、地方紙2社⑤)

<課題>

○お茶の京都DMOの発信力 低

○荒天時などキャットウォーク不可時の対応

○ダム放流時の見学の可否

○今後の費用設定

●平成30年5月の実証実験

<アンケート結果>

- ①参加者は、男性55%、女性45%
- ②参加者の住所は、宇治市民24%、宇治市を除く京都府内46%、大阪府18%、滋賀県5%
(その他は、奈良県、兵庫県、岐阜県、静岡県)
- ③年代は多い順では、40歳代34%、50歳代18%、70歳以上16%、60歳代13%、30歳代9%、
20歳以下6%、20歳代5%
- ④ダム事務所説明＝満足・ほぼ満足が91.8%、説明時間は、適当89.3%、短い8.2%、長い2.5%
自由記述は、説明に追加してもらいたい項目やその都度質問がしたかったなどが多数
- ⑤ガイド案内＝満足・ほぼ満足が80.3%、説明時間は、適当84.4%、短い6.6%、長い7.4%
自由記述は、ガイドの人柄や一生懸命さへの共感などが多数
- ⑥キャットウォーク＝満足・ほぼ満足が95.1%、見学時間は、適当91.2%、短い6.9%、長い2.0%
自由記述は、間近で放流が見れたことへの感動が多数
- ⑦家族や友人に同様の見学を勧めるかの問いに、勧めたい69%、できれば勧めたい28%と回答
- ⑧見学がダム集合となった場合の参加意向は、参加する43.4%、参加しない49.2%

●平成30年5月の実証実験

<検証>

- 一般の方の満足度は高い
- ダムまでの送迎は必須
- ツアー情報が届けば遠方からの参加が見込める
- 実施内容については大きな変更は不要

<改善>

- アンケート結果等の反映
- ・ダム事務所での説明: プロジェクションマッピングの動画を削除
- ・ガイド案内: 事務所内での説明と重複を避ける。各ガイドの説明をなるべく統一
- ・減勢工での説明時間を短縮しキャットウォーク内をゆっくり移動(途中立ち止まる)
- ・キャットウォークの階段部分での写真撮影禁止の徹底
- ・キャットウォークと減勢工の間に手すりの新設(施設職員の事故防止として)

<次回>

- 収益が上がる価格設定
- テーマやストーリーを持ったツアー設定
- 一定の顧客を抱える企画とコラボ
- 振興局の記者懇談会での発表

●平成30年8月以降のダム見学ツアー

目的: 価格設定等について検証。また、曜日や季節について偏重を確認。

形態: 定期的にバスツアー(ファン定着)を実施されている京都京阪バス(株)のツアーを監修

<内容>

①京都駅・樟葉駅・松井山手駅より乗車

②天ヶ瀬ダム特別見学

※ダム放流時はキャットウォーク中止。

その際はダム下流300mにある橋上より見学

③宇治田原の茶畑景観

④笠置町の温泉施設で昼食

(ダムカレーを新たにメニュー化)

⑤高山ダムの見学(堤体内・減勢工からの見学)

⑥道の駅お茶の京都みなみやましろ村でお買物

⑦3駅で降車

第1弾 H30、8/24(金)8/31(金)

9/5(水)9/8(土)9/9(日)

第2弾 12/9(日)

第3弾 H31、2/8(金)2/23(土)

参加費: 大人6,800円、小児6,300円

●平成30年8月以降のダム見学ツアー



●平成30年8月以降のダム見学ツアー

<実施結果>

○H30. 8/24(金)22人:台風で中止、8/31(金)24人、
 9/5(水)41人:台風で中止、9/8(土)36人※、
 9/9(日)41人※、12/9(日)22人 計123人/186
 H31. 2/8(金)、2/23(土)

※は放流中のためキャットウォーク中止

<アンケート結果> ダム見学について

		8/31	9/8※	9/9※
天ヶ瀬	大変良い	29.4%	13.0%	7.4%
	良い	70.6%	82.6%	92.6%
	普通	0.0%	4.3%	0.0%
	悪い	0.0%	0.0%	0.0%
高山	大変良い	21.1%	20.7%	14.7%
	良い	78.9%	75.9%	85.3%
	普通	0.0%	3.4%	0.0%
	悪い	0.0%	0.0%	0.0%

12/9 行程:95.2%が満足、食事:66.7%が満足
 価格:安い33.3%・普通66.7%



●平成30年8月以降のダム見学ツアー

<検証>

- 有料のダム見学でもニーズあり
- 参加者の満足度は高い
(キャットウォーク中止も問題なし)
- 周知対象者が同じであれば参加者減少？

<課題>

- DMOの関与の度合い(他商品の造成)
- ツアー情報の周知の方法

<今後>

- バス代の負担、ツアー周知の難しさ、募集や受付・料金徴収の手間

⇒ ダム見学部分のみを旅行社へ単品販売

販売価格(調整中)20人まで2万円、1人増える毎に千円UP

ポイント！旅行会社には販売手数料10%支払

- 見学部分を受け持つ組織づくり ⇒ 宇治市観光協会が行う方向で調整中

- DMOとしては、他の観光素材を繋ぐテーマ性・ストーリー性のあるツアーの造成

(例)素材:久御山排水機場、三栖閘門(伏見区にあるミニパナマ運河)、

喜撰山ダム(天ヶ瀬ダム貯水を利用した揚水発電ダム)、瀬田川洗堰、太閤堤跡

テーマ:淀川水系の洪水との闘い、巨椋池干拓の歴史

●その他

ODMO発案、高山ダム管理事務所所長監修によりツアー参加者向けに開発された「特製高山ダムカレー」は、強い要望により10/6から定番メニュー化(奈良県の月ヶ瀬温泉に先輩カレーあり)
○笠置町「天然わかさぎ温泉笠置いこいの館」にて提供。

料金1,200円(高山ダムのダムカード提示で100円OFF)

ライス=高山ダムの堤体
ブロッコリー=吐水施設
カリフラワー=放流しているようす
ダム湖=カレーのルー
ダム湖のさざ波=オニオンチップ
発電所=黄色のスッキーニ
発電所からの放水=ベシャメルソース
高山ダムにつらなる山々が紅葉=赤い万願寺唐辛子
笠置町の名物自然石を使用したボルダリング会場=お肉

